

医本第13号
令和2年5月19日

厚生労働大臣 加藤 勝信 様

新潟県知事 花角 英世

新型コロナウイルス感染症発生下における医療提供体制及び
検査体制の現状に関する認識について（回答）

令和2年5月14日付厚生労働省発健0514第8号により照会のあった件について、下記のとおり回答します。

記

【本県における直近の感染者の推移について】

- 1週間ごとの患者数の推移は、4月16日に本県が緊急事態宣言をした2週間後以降、29日からの1週間における感染者数は3名、翌週の5月6日（休業要請をした2週間後）からの1週間における感染者数は3名で、人口10万人あたり発生数は0.13人であり、感染者数は大幅に減少しています。

【医療提供体制について】

- 本県では、外来・入院（重症者受け入れを含む。）の双方に対応できる十分な医療提供体制を整備しています。
- 新型コロナウイルス感染症に係る入院可能病床数については、4月末時点で411床確保しています。
- 5月15日現在で、病床の利用率は4.6%、宿泊施設の利用率は6.0%であり、患者の受け入れには十分な病床数等が確保されています。
- また、重症者に対応可能な医療機関は15機関（現状112床、ピーク時目標病床数208床）あります。
- 5月15日時点で、県内に重症患者はおらず、重症者の受け入れについても十分な体制が整っています。
- また、外来については、「帰国者・接触者外来」対応医療機関（31医療機関）で対応しているほか、今後、各医療圏域に「地域外来・検査センター」を設置し、診療体制を強化する予定です。

【検査体制について】

- 本県は、担当医が検査するべきと判断した場合は検査を実施できる十分な検査能力を有しており、現段階では検査に係るニーズを満たしています。
- 当県では行政検査として、新潟県及び新潟市の検査機関において、1日あたり170件のPCR検査が可能です。
- また、県内4医療機関に検査を委託し、約20件の検査が実施可能です。
- このほか、今後の感染状況を踏まえながら、民間検査機関の活用も予定しています。
- 当県では、最も多い週で532件（1日平均76件）の検査を実施しています。
- 今後感染者が増えた場合を想定し、地域の医師会と連携し、各医療圏域に「地域外来・検査センター」を設置することで、検査体制を強化し、更なるニーズに対応できる体制を整備することとしています。すでに、県内2箇所を設置済みであり、今後順次開設予定です。